

野を造ったので出雲国片が  
は中海を埋め立て意宇平  
また、小さいながら意宇川  
り拡大し続けてきました。  
出雲平野(斐川平野)を造  
土砂は安道湖を埋め立て  
にあり、斐伊川が運搬した  
153きの斐伊川の下流域  
方最大の河川である総延長  
中海・安道湖は、出雲地  
広く知られています。

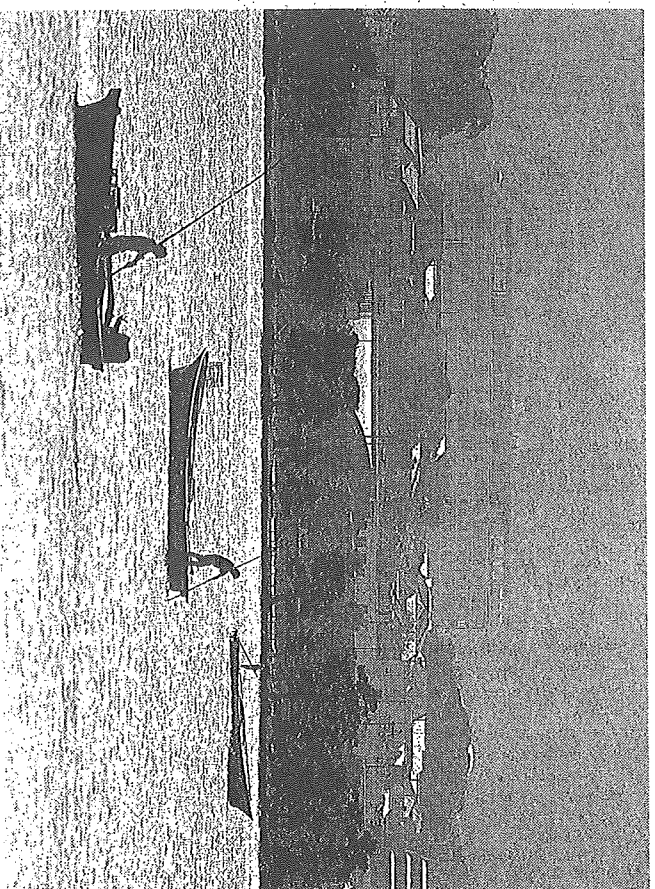
水都松江の文化と歴史  
置かれて古代文化の拠点と  
なり、朝酌川は安道湖東岸  
は、海水と淡水が出合っ中  
海・安道湖を中心とした低  
地帯とそれを南北から挟む  
山地がつくる自然環境によ  
って形成されてきました。

### 中海・安道湖の自然環境

＜三瓶 良和＞

成したために、松江城下が  
開きました。南方の山地に  
は花こう岩が分布し、その  
風化でできた真砂の中の良

## 水都松江の文化と歴史形成 肥沃で「七珍」産する宝庫



質の砂鉄(チタンの少ない  
有機質の黒色腐泥(びく  
磁鉄鉱)は、良質の玉鋼を  
ドロといふ)がたまりやす  
生み出すたたら製鉄を発展  
させました。  
このような松江の歴史と  
暖化による多雨に關係して  
いることが、皇根大学チー  
ム自然環境の形成過程につ  
いて歴史的に見ていくこと  
にしましょう。中海・安道  
湖は約1万年前に、最終氷  
期後の世界的海面上昇によ  
り河川が運ぶ大量の土砂で、  
って誕生しました。その後  
しはらくは高埋分を好む良  
文海進のピークは7千も  
類が多く生息する良好な環  
境の湖でしたが、7400  
湖はこのころ最も面積が大  
るため上流域では鉄穴流し  
のため土流域では鉄穴流し  
年以前以降は急速に閉鎖的な  
環境に移行し、深い所では  
す。付近の海面は現在より

安道湖の風物詩であるシジミ漁

工事の際に湖底泥が広く  
堆積もられており、標高1  
また多数のくぼ地は深い所  
で水深15mに達していま  
す。それらくぼ地の総面積  
は中海全体の10%に及び  
ます。その後、弥生時代にな  
ると気候は寒冷になり海面は  
やや低下して平野が広が  
りました。弥生人たちは湿地  
このように変化してきた  
中海・安道湖は現在も肥沃  
であり、シジミをはじめと  
する「七珍」を産する宝庫  
でありますが、微妙なバ  
ランスが崩れると過剰養分  
た。江戸時代になると、た  
ら製鉄に必要な砂鉄をと  
るため上流域では鉄穴流し  
によって風化花こう岩の山  
が崩され、その多量の土砂  
を斐伊川・神戸川が運搬し  
て出雲平野はさらに大き  
なりました。  
17世紀の前半には斐伊川  
り、将来の中海・安道湖を  
劣悪・不毛の湖にしないた  
め、研究・対策が求められ  
ています。  
(皇根大学院総合理工  
学研究科教授)

松江市中講座は24日午後  
2時から松江市西津田6丁  
目の市総合文化センター2  
階大会議室で開催。「中海  
と呼ばれた小さな内湖が江  
戸時代に干拓によって水田  
化されたものです。  
現代になると人為的な改  
変はさらに大規模になり、  
話08522 (515) 5338  
中海の場合、コクヤ干拓

2015-01-22

山陰中央新報